

平成31年度 指定管理者評価結果シート

1.施設サービス提供

評価項目		評価	コメント
1 開設時間等	◎	A	<p>365日、年間約6万人以上が訪れる患者に対応するため、医療スタッフを確保するとともに適正な人員を配置し、市民がいつでも安心して医療サービスを受けられるよう、夜間及び休日における医療体制を確保した。</p> <p>長期連休期間や感染症流行期は、医療スタッフの増員や受付と会計の分離等を行い、患者の待ち時間短縮による負担軽減を図るなど、患者の視点に立った救急医療サービスを提供した。</p> <p>利用者からの様々な意見に対しては、市と連携し、医療スタッフへの聴取や指導、改善などの対応を迅速に行った。</p>
2 適正な人員配置	◎		
3 利用者の安全確保	◎		
4 案内等の対応と接遇	○		
5 苦情等への対応	◎		
6 緊急体制・対応	◎		
7 利用実績	○		

2.事業(市の事業, 自主事業)

評価項目		評価	コメント
1 目的にあったサービス提供	◎	A	<p>自主事業として行っている「新潟市急患診療センターホームページ開設事業」や「新潟市急患診療センターだより発行事業」を通じて救急医療機関の適正受診の啓発に努めるとともに、「インフルエンザ検査結果証明書発行事業」を通じて、市民サービスの向上に努めた。</p> <p>センターにおける医療の安全を確保するため、センター長や看護部長を中心に、インシデント及びアクシデントの統括管理や事例に応じたマニュアルの作成等を行い、事故防止対策に努めた。</p>
2 適正な人員配置	◎		
3 情報提供・接遇	○		
4 利用者数等	○		
5 自主事業	◎		
6 再委託	◎		
7 苦情等への対応	◎		
8 緊急体制・対応	◎		

3.施設の管理

評価項目		評価	コメント
1 個人情報保護	◎	A	<p>災害時に備え、体制を整備するとともに、深夜及び休日は医療スタッフのみとなることから、利用者の安全を第一にした避難・誘導を行うため、対応マニュアルに沿った避難訓練を実施した。</p> <p>入院や手術が必要な患者は、後方支援病院に搬送するため、後方支援病院との連携を図りながら、夜間及び休日における医療体制を確保した。</p>
2 備品等の管理	○		
3 修繕	◎		
4 環境配慮	◎		
5 災害等への対応	◎		
6 関係団体、地域との連絡調整	◎		

4.歳入歳出

評価項目		評価	コメント
1 管理経費等の縮減	○	B	<p>平成31年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で利用者数が減少し、診療報酬収入が減額となったことから、委託料が増額となった。</p> <p>このような状況の中、人件費の削減など、経営改善に努めた。</p>
2 利用者増等	○		

5.総合評価

<p>平成31年度の利用者数は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、前年度より約5,000人減少し、57,150人となった。(平成30年度は62,004人)</p> <p>高齢者をはじめとする救急搬送患者数の増加など、今後も救急医療の需要が増加することが予測され、また、医師や看護師の不足などの課題もある中、会員や後方支援病院などとの連携を図りながら、365日診療体制を維持し、初期救急医療の拠点としての役割を十分に果たしていることから、指定管理者として優良と評価できる。</p>			
--	--	--	--